

まきびと

2019年 社会福祉法人
夏季号 牧人會

961-8061 福島県西白河郡西郷村
小田倉字上上野原 158番地1

T E L 0248-25-2046
F A X 0248-25-3776
振替口座 02160 - 6-244

地域社会の要望に応え、求められる多様な支援活動を具体的に推進



バリアフリー、段差をなくしオートドアに。あだち共育成園



楽しいリズム遊び 発達支援センター すぎのこ園



夏、涼しいブレイルームでみんなで遊ぼう 白河こひつじ学園



みんなで選んで決めたグループ小旅行での食事 あだち共育成園

2019年度もキリスト教会と地域社会との連携を現実化し、さらに強化推進する事業活動をご支援ください。

理事長 山下勝弘

我が国では、2017年に社会福祉法が改正施行され、社会福祉法人の組織運営の強化と、充実した福祉サービスの提供、さらに地域社会貢献が責務とされてから、満2年が経過しました。

当会でもこれに対応する中長期事業計画を策定し、活動を開始しています。当会は現在、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に15種別65事業の支援活動を、福島県、山形県、宮城県3県内の11市町村で実施しています。以下の今年度の現状と、事業展開の内容をご理解くださって、ご支

援をお願いいたします。

■ 2019年度の現状

福祉施設サービス領域 児童領域
保育事業を含む乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所8施設、障がい児入所施設2施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。利用者定員190名。
成人領域 障がい者支援施設3施設、就労支援・生活介護施設4施設、グループホーム7ヶ所を運営。利用者定員387名。
地域福祉サービス領域 地域相談支援事業を福島県内4地域、山形

県内2地域、その他保育所等訪問事業を2地域で実施。また福島県内では、あだち地域相談センター及び相談センターはなわが基幹相談センターとして活動し、地域福祉に貢献しています。

■ 2019年度事業展開

1, 利用者支援の強化、充実へ
社会福祉充実計画と関連して、運営福祉施設建物のバリアフリー化の徹底、職員の専門性を強化する研修を充実し、利用者支援環境の強化を推進します。

2, 要望に応える新規支援サービス提供の推進

関係団体、キリスト教会と連携して、地域社会の要望に応える福祉支援活動の実施を具体的に検討、準備しています。

児童福祉領域 現状報告 白河めぐみ学園と隣接する白河こひつじ学園全景



当会の2018年度財務報告 みなさまのご支援を感謝いたします

当会の2018年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホーム・ページ等を参照してください。またさらに必要な場合は、本部事務局宛にお問合わせください。

社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2018年度(平成30年度)の財務状況を報告いたします。

社会福祉法人牧人会 財務報告
貸借対照表
2019年3月31日現在

単位：千円	
資産の部	3,251,261
流動資産	757,729
固定資産	2,493,532
負債の部	254,586
流動負債	119,738
固定負債	134,848
純資産の部	2,996,675
基本金	105,605
国庫補助金等特別積立金	570,697
その他の積立金	1,320,615
次期繰越活動増減差額	999,758
(うち当期活動増減差額)	45,168
負債及び純資産の合計	3,251,261

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種
■ご利用ください。お待ちしております■

当会の関係福祉施設のユニークな製作品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも常設展示されています。木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。



当会のホーム・ページもご参照くださって、ぜひご用命、ご利用ください。

写真上 高品質で、好評な製品「幼児用テーブル・椅子」。その他、長期のベストセラーの各種「木製積木」「木製玩具」も用意しています。ご利用ください。

乳幼児期から豊かな成長と発達を支援する療育・福祉サービスを提供する児童福祉関係施設 現在、福島・山形・宮城各県内8市町村で、10福祉施設を設置運営

白河めぐみ学園は1972年に当会が最初に開設した障がい児入所施設で、隣接する白河こひつじ学園は1975年に開設した障がい児(重度)入所施設です。



山形ひかり学園(所在地 山形県上山市)

児童福祉法では、児童発達支援センターとともに、地域社会密着型で、乳幼児へ療育を提供する発達支援事業が制度化されて、当会でも以下の事業所が設置されています。

発達支援センターみなみあいづ(福島県南会津町)、同いずみざき(福島県泉崎村)、同たなぐら(福島県棚倉町)、同すぎのこ園(福島県埴町)同あだたら(福島県二本松市)、同栄光まきびと園(宮城県石巻市)の6センターです。



白河まきびとセンター(所在地 福島県西郷村)



センターいずみざき(所在地 福島県泉崎村)

当会は現在、福島・山形・宮城各県内8市町村で、療育支援関係センター8施設を運営しています。山形ひかり学園と白河まきびとセンターは「児童発達支援センター」で、広域地域の療育支援の中核施設として、専門的療育機能を提供し、地域に設置された他の療育センターを支援する立場です。



センター栄光まきびと園(所在地 宮城県石巻市)

センターみなみあいづ(所在地 福島県南会津町)



障害児入所施設は多様な発達障害を持ち、社会的養護が必要な児童が多く利用しています。療育支援関係では、利用希望乳幼児が増加し、既存の福祉施設の利用定員の増員、新規施設の開設が要望され、当会は具体的な検討を開始しています。

牧人会後援会にご参加ください 感謝と報告 後援会 会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2018年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、4,421,727円で、これは個人会員と団体会員をあわせて486会員のみなさまが協力くださった結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2018年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2018年度は特に、社会福祉法人牧会が実施した関係福祉施設の老朽建物補修、設備更新整備、研修事業、新規事業調査活動を中心に支援をしました。

2019年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加棒と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園 Tel 0248-25-2046	白河こひつじ学園 Tel 0248-25-2055	あだたら育成園 Tel 0243-48-3111	須賀川共済育成園 Tel 0248-76-4155	あだち共済育成園 Tel 0243-48-3113	はなわ育成園 Tel 0247-43-3891	山形ひかり学園 Tel 023-672-2377	寒河江共済育成園 Tel 0237-86-7625
山形育成園 Tel 023-673-2575	すぎのこ園 Tel 0247-43-4391	児童発達支援センターまきびと Tel 0248-25-0869	泉崎村障がい者支援センター Tel 0248-53-3618	発達支援センターあだたら Tel 0243-22-2800	相談支援センターこひつじ Tel 0248-25-2055	まきびとの家 Tel 0248-25-2046	